日時：令和３年１月９日（土）
１９：００～
場所：からくり新館　２Ｆ

てこ委員会議事録

副会長挨拶：新年おめでとうございます。本日は色々な議案がありますが、皆さんの貴重なご意見をお聞かせください。

出席者の確認　１３町内てこ３０名・役員５名

１．保存会活動の説明

専務理理事：こんばんは、我々執行部が色々なことを今が改革の時だと考えています。大多数を占めるてこの皆様に正しく伝わっていない気がしますので、執行部が説明をします。理事会においても町内町内と言う意見ばかりで保存会という意見がないので説明させて頂きます。補助金使用で町内負担が 7.7%になるまで活動してきました。犬山祭は犬山祭企画委員会という組織で観光協会・犬山市・ＪＣ・保存会で構成され、祭り当日は消防団・市職員等多くの方の協力で成り立っており、また協賛金も多くの方から頂いております。一度の祭で数千万円のお金が税金より使われています。町内だけで犬山祭が成り立っているわけだはありません。各町内１部 40 周年の冊子が配られる。

２．会費制について

会長代行：定款変更に付きましては将来を見据えた提案事項であり、先程の話にも出ましたが補助率も 7.7%ですが今後どうなるか解らない、その為に若い人を沢山入れ組織を拡大し犬山祭保存会を末永く活動出来るように、また発展していけるように力を発揮していきたい。補助金頼りの財政ではいけませんので、財政的にも自立した団体にしていかなくてはなりません。このような点から会費制を取りたいと思います。金額は千円ですが幅広く裾野を広げて多くの方に保存会に参加して頂くのが前提でありますので、その辺の意を汲み取って頂いて議論していただきたいと思います。

専務理事：会員制は、財政的な趣旨だけではありません。応援てこの地位を町内てこと同等にしたいのです。町内出身のてこさんは間接的に１町内年会費３万円として払っています。応援てこさんは千円を払って頂くことで同じであると言う事を伝えたいです。その事によってててこさんが理事会とかに出席して意見が言えるようにする事は考えています。城下町地区は少子高齢化が進んでいるので、数十年後には祭の担い手が確保できるかどうか分からないので町内外の人を積極的に入れていきたいです。

てこ：保存会の一員の意識はない。会費の使い道の説明が出来ない。

てこ：やり方は悪くないが明確な会費の使い道は何か？
若い子が賛成するか？
保存会の運営上なら仕方がないのでは

てこ：保存会に千円は出したくない。千円出すなら町内の飲食に協力したい。
応援てこだけでなく町内てこも千円出したら。若い子に説明出来ない。

てこ：本年度の予算１千万円のうちの会費の見込みである約３０万円が必要か？
会費を理由に辞める子もでるかも

てこ：コロナ禍の時期に決める事ではないと思う。
祭を盛り上げるのは賛成だが、数年後にしたら

てこ：若い子に説明できる内容が欲しい

てこ：応援てこは心意気で参加している。
時間をかけて行っていくべき

てこ：てこは町内に属している。保存会に属している意識はない。
千円で辞める子がいるかも。
町内の判断に従う。

てこ：てこ全員に聞いたら会費は嫌だと言われた。

てこ：参加者の定義
祭参加者の範囲はどうなのか。
町内軒数によって年会費３万円の重みが違うのに、応援てこ全員が千円の違いは
町内に住んでいたが、今は町内外に住んでいる人の会費は
千円会費で辞める子が出て困った場合、保存会は何をしてくれるのか。

てこ：会費を払わない人は、祭に参加出来ないのか？

てこ：もっと慎重に行っていく必要がある。

理事会でも聞くばかりで何も進んでいない、結論を出して欲しい。
町内によっては会費制でやっている所もある。その様な調査をしたのか。

てこ：飲食代をてこから集めるようになったのに、その上に千円も集めるのか。
会費によって辞める人がでるかも。

てこ：てこ全員から集めた方が平等になる。
ＨＰ等で意見が出来るようにしたら。

てこ：てこ全員払っても個人的には OK
若い子の千円は我々の千円の価値が違うので考えては
町内会費３万円なら、てこも１町内同一金額にしたら

てこ：祭に多額の金額が掛かっている事を知っていない。
会費制の納得できる説明が欲しい。

てこ：町内と意見の擦り合わせをしないと意見しにくい。
町内から説明してもらった方が集金しやすいのでは。

てこ：てこ委員会が活性化し、てこ皆で今以上に楽しい祭に改革していきたい。
町内住人と応援てことの平等性は。

てこ：今後会費千円の増額は考えているのか。

副会長：我々執行部も年取ってきました。若いてこさん達の担い手は大切なんです。そして何処から財源を発生させるかも考えていただきたいです。本日は貴重な意見をありがとうございます。結論は急ぎません、この意見を理事会に反映し進めていきたいと思います。

その他
令和３年犬山祭について
山車まつり緊急支援事業の説明
令和２年度　祇園祭及び足助祭の実施した方法の説明
余坂交差点傾斜電柱の修復工事について
※理事会議事録も１週間程度で HP にアップされてます。

議事録作成人　　会計　下山　隆